

# 研究科間共通科目 キャリアパス支援科目【短期集中授業】 産学連携型キャリア支援講座



「日本IBM」



「スクロール360」 協力

## POINT

- ～ビジネスの最先端のトピックや課題を理解できる！
- ～企画提案や課題解決のビジネススキルが身につく！
- ～コミュニケーション・プレゼンテーション能力等のスキルUPに！

本授業は通常の授業期間外に行われる短期集中授業（7月下旬から8月上旬実施）です。各日程の授業の詳細等は、添付ファイルを確認してください。

## Program

研究科・課程・学年を問わず受講できる講座です。

産業界を代表する企業の協力のもと、ビジネスや技術の動向等に関するレクチャーを受けながら、企業におけるリアルな課題をベースにしたプロジェクトの疑似体験を積み、また企業人講師からの実践的なフィードバックも受けられます。

講座を通じて、企画提案や課題解決等のビジネススキルの向上だけでなく、自らの研究テーマと社会（企業）との接点や関わりを意識する契機となり、将来のキャリアパス選択に役立ちます。



- ・経営学部（経営学研究科）の教員がコーディネーターを担当しますが、人文・社会、自然科学系等の分野や専攻を問わず履修可能です。自らの専攻分野に関わらず、将来のキャリアパスのための積極的な履修を歓迎します。
- ・「研究科間共通科目」は研究科から配付されている授業時間割表には、原則記載されていません。また、研究科によっては在学期間における履修の上限等がありますので、詳細は便覧、シラバス等を確認してください。

科目ナンバー：(OP) INS931J					
科目名	キャリアパス支援科目				
講座タイトル	産学連携型キャリア支援講座				
キャンパス	駿河台	開講期	春学期(集中)	単位	2
コーディネーター	歌代 豊 専任教授				

## 授業の概要・到達目標 (Course Summary and Objectives)

産業界を代表する企業の協力のもと、ビジネスや技術の動向等に関するレクチャー及び、最新の社会・国際問題、テクノロジー、ビジネス上におけるリアルな課題提供を企業人講師から受け、その課題に対し、チームで協働して取り組むプロジェクト型学習・PBL(Project Based Learning)を基本とした講座です。

研究科横断で集まった院生が、企業等の最先端の知識やテクノロジーにアクセスしながら、各々の専攻及び分野による知識や技術的な視点から総合知を発揮し、さらに講師からフィードバックを受ける過程を通じ、企画提案や課題解決のビジネススキル、チームでの協働経験を通じたコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力等の汎用的スキルを養います。

一連の課題解決や価値創出の経験を通じて、自らの研究テーマと社会(産業界)との接点や関わりを意識し、自らのキャリアパスや社会的通用性を考察する契機にできます。

## 授業内容 (Course Contents)

### 第1回: 4月15日(月)5時限

- ・イントロダクション及び大学院生が社会で求められる力とキャリアパス
- [担当講師]歌代 豊(経営学部専任教授)、小川 智由(商学部名誉教授)、横内 雄介(キャリアコンサルティング技能士/大学院事務室)

### 第2～4回: 7月20日(土)3～5時限

- ・【プロジェクト(1)】DXによるビジネス変革(ケース企業に対する課題解決・価値提案)プロジェクト「プロジェクトマネジメントの基本」[課題の理解と問題の特定]《Lecture》及び《Team Activity》
- ・【プロジェクト(1)】DXによるビジネス変革(ケース企業に対する課題解決・価値提案)プロジェクト:「仮説形成、ソリューション・施策の立案」《Lecture》及び《Team Activity》
- ・【プロジェクト(1)】DXによるビジネス変革(ケース企業に対する課題解決・価値提案)プロジェクト:「テクノロジーと価値提案・価値創造」《Lecture》及び《Team Activity》
- [担当講師]田端 真由美(日本アイ・ビー・エム株式会社 技術理事 デリバリー・トランスフォーメーション担当)

### 第5～7回: 7月27日(土)3～5時限

- ・【プロジェクト(2)】市場や技術動向が大きく変化するなかでのEコマースにおける新規事業・戦略立案プロジェクト(実際の企業に対する新規事業・戦略立案)《Lecture》
- ・【プロジェクト(2)】新規事業・戦略立案のための情報収集・問題の特定《Team Activity》
- ・【プロジェクト(2)】新規事業・戦略立案のためのビジネスアイデアの検討《Team Activity》
- [担当講師]高山 隆司(株式会社スクロール360常務取締役)、勝井 武二(株式会社スクロール360営業部 部長代行):第5回  
歌代 豊(経営学部専任教授)、小川 智由(商学部名誉教授):第6～7回

### 第8回: 7月29日(月)3時限

- ・【プロジェクト(2)】新規事業・戦略立案のためのビジネスモデル構築《Team Activity》
- [担当講師]歌代 豊(経営学部専任教授)、小川 智由(商学部名誉教授)

### 第9～10回: 7月30日(火)3～4時限

- ・【プロジェクト(2)】中間報告・フィードバック
- ・【プロジェクト(2)】最終提案に向けた分析・検討手法の指導《Lecture》
- [担当講師]高山 隆司(株式会社スクロール360常務取締役)、勝井 武二(株式会社スクロール360営業部 部長代行)

### 第11～12回: 8月1日(木)3～4時限

- ・【プロジェクト(2)】新規事業・戦略立案のためのバリュー・プロポジション・デザイン《Team Activity》
- ・【プロジェクト(2)】新規事業・戦略立案のための実行計画の策定、企画提案書の作成《Team Activity》
- [担当講師]歌代 豊(経営学部専任教授)、小川 智由(商学部名誉教授)

### 第13～14回: 8月3日(土)3～4時限

- ・【プロジェクト(2)】最終報告(成果発表)・フィードバック
- ・総括と今後のキャリアデザインのための振り返り
- [担当講師]高山 隆司(株式会社スクロール360常務取締役)、勝井 武二(株式会社スクロール360営業部 部長代行):第13回  
歌代 豊(経営学部専任教授)、小川 智由(商学部名誉教授)、横内 雄介(キャリアコンサルティング技能士/大学院事務室):第14回

## 履修上の注意 (Prerequisites and registration requirements)

本授業は通常の授業期間外に行われる集中授業(7月下旬から8月にかけて実施)です。初回授業のみ4月の授業開始後の初週に行いますが、他の履修予定の授業の初回と重複し、止むを得ずこの授業を欠席する場合は、事前に事務室(所属する研究科)に申し出てください。

プロジェクトに取り組むTeam Activityが重要な授業になるため、チームのメンバーへ主体的に関与する姿勢や迷惑を掛けないこと(複数回の欠席、途中離脱等)を理解したうえで履修してください。

協力企業への直接的な就職や採用に直結した授業ではないため、企業説明や業界研究のセミナー等とは趣旨が異なることを理解したうえで、履修してください。

## 準備学習(予習・復習等)の内容 (Preparation and Review)

チームでのプロジェクトへの取り組みの進捗によって、一部、授業時間外の活動が必要になるケースがあるため、そのことを理解したうえで履修してください。

## 教科書 (Textbook(s))

特に定めません。

## 参考書 (Reference(s))

特に定めませんが、適宜講師から示すこともあります。

## 課題に対するフィードバックの方法(How to provide feedback to assignments)

Team Activity及び中間・最終報告に対するレビューを通じてフィードバックを行います。

## 成績評価の方法 (Grading and Evaluation)

レポート評価、出欠等の平常点(60%)、企業へのチームでの提案内容評価(40%)

## その他 (Other)

※この授業は経営学部(経営学研究科)の教員がコーディネーターを担当しますが、人文・社会科学、自然科学系等の分野や専攻を問わず対象としています。自らの専攻分野に関わらず、将来のキャリアパスのための積極的な履修を歓迎します。